

さの商工ニュース

発行所 ▶ 〒327-0027 佐野市大和町2687-1
 佐野商工会議所
 TEL(0283)22-5511(代)
 FAX(0283)22-5517
 毎月1回1日発行 定価50円
 (購読料は会費の中に含まれております)
 編集発行人 ▶ 亀田好二
 印刷 ▶ 安蘇印刷株式会社
 The SANO
 Chamber of Commerce and Industry

中心市街地活性化の活動拠点のひとつとして会館を開放

佐野商工会議所会頭 亀田好二



平成二十二年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。今年も「会員事業所の事業経営に役立つ魅力ある情報サービス」の提供ができる発信基地づくりを活動の軸とする」ことを最重要方針として、引き続き推進していきます。

佐野市も財政効率化や中心市街地活性化のほか、合併問題等課題も多く、また、当所も会員組織率向上等懸案事項が山積していかかる状況を踏まえ、会議所一階を「まちなかサロン」として中心市街地活性化の拠点とすべく、二十四



時間利用可能なトイレの設置や会議所会員はもとより市民及び来街者に広く利用していただくため土日祝祭日及び年末年始も開放して行きます。

このような中、本年は次の項目を柱に重点事業に取り組むこととします。

- ①「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ②「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ③「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ④「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑤「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑥「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑦「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑧「議員・会員の存在価値を高める活動」

寅年に生まれて



今年寅年です。当所役員・議員の中で寅年生まれの方々の8人の方々に、新年の抱負を伺いました。



副会頭 島田嘉内
 (第一酒造株式会社)
 昭和13年生

佐野は今年、北関東自動車道が開通します。東北自動車道との交差する交通の要衝となり、多くの人が訪れることと思います。佐野の名所旧跡、名産品を発信する年です。

日本文化を廃れさせない。伝統の継承が大事であり、今年こそ、日本人が本来の日本人らしき、生き方を取り戻せる環境を創り出せる、そんな社会であることを願います。おいしいお酒を落着い



常議員 水戸部 基
 (東京計器株式会社)
 昭和25年生

「寅年の六十歳、自分がそんない年になったとはとても感じられず、何時までも若い気持ちで居るのは私だけでしょうか？」

身の回りを見れば、また若くて三十歳代と思ってしまう。高校生の子供がおり、いつの間にか四十五歳になったり、家に帰れば孫が二人も居るとい



常議員 藤波 一博
 (株波里)
 昭和25年生

私の座右の銘は「温故知新」です。「先人の知恵に学び、そこから新しい知識や見解をひらく」という孔



常議員 伊藤 泰伸
 (株栃木銀行佐野支店)
 昭和25年生

「歳月人を待たず」。今年還暦を向かえる事になりました。

しかし、アメリカの詩人サミュエル・ウルマンの「青春」の詩を時々思い出します。青春とは、人生の

子どもから大人まで参加できる 31の多彩な講座を開催

佐野商工会議所では、一月二十日から中心市街地における賑わい活動の新たな事業として、子どもから大人まで参加できる社会・生涯学習講座を「まちなか学校」と名付け定期的に開催しています。

一月から三月にかけても帯の結び方や英会話教室、デジタル講座など三十一の多彩な講座を開催します。

また、二月には、小学生向けのかるた大会も開催します。

予約受付は、一月五日(火)の午前十時から行います。なお、申し込み及び予約の取消は、講座開催日の五日前までとなります。教材費が必要な講座については実費受講者の負担となります。

- ④「まちなか学校」の施設を有効活用するための諸施策を実施
- ⑤「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑥「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑦「議員・会員の存在価値を高める活動」
- ⑧「議員・会員の存在価値を高める活動」

佐野商工会議所新春賀詞交歓会

日時 平成22年1月6日(水)午後5時
 場所 ホテルサンルート佐野
 会費 7,000円

最後に、皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げます。今年も、更なるご理解ご協力をお願いし、年頭の挨拶といたします。



議員 村松 均
 (アクサ生命保険株式会社)
 昭和37年生

「還暦」。人事と思っていざしましたが、早いもので、もう六十年過ぎてしま

「還暦」。人事と思っていざしましたが、早いもので、もう六十年過ぎてしま

「還暦」。人事と思っていざしましたが、早いもので、もう六十年過ぎてしま